

## 2021 第3回名大模試

## 採点基準 英語

配点表				
大問	小問等	内訳	小問得点	大問得点
I	1	客観	3×3	60
	2	客観	2×4	
	3	記述	8×2	
	4	記述	13	
	5	記述	14	
II	1	客観	2×4	60
	2	記述	10	
	3	客観	4×3	
	4	記述	10	
	5	記述	10	
	6	記述	10	
III	1	客観	3×5	44
	2	客観	4	
	3	客観	4	
	4	客観	4×2	
	5	記述	13	
IV		記述		36
合計			200	

大問 I

1 9点 (3点×3) 解答 (あ) A (い) A (う) C

2 8点 (2点×4) 解答 エ (G) オ (I) カ (C) キ (A)

### 3. 内容説明 (8点×2)

〈設問指示〉 Re が作った偽造絵画の購入者が購入する前に怠ったことを、筆者は2つ挙げている。それらについて、各 20～25 字の日本語で説明しなさい。数字や記号を記入する場合は、ひとつにつき 1 マスを使用すること。

- 〈解答例〉 ① 絵が本物であることを証明する書類を確認すること。(24 字)  
 ② 価格が相場と比べて異様に安価であることを疑うこと。(25 字)

#### 【解答参考箇所】

- ① They should have inquired more deeply and only considered buying works with a clear provenance  
 (彼らは、より深く調べ、出所が明確な作品の購入だけを検討すべきだったのだ)  
 the documented history of an artwork that attests to its authenticity  
 (本物だということを証明してくれる文書化された作品履歴)
- ② The victims should likewise have been suspicious about the price  
 (被害者たちは、同様に価格についても疑いの目を向けるべきであった)  
 プラス、後続の絵画価格に関する記述。

①

項目・配点	具体事例
[1] 「確認する」またはその類語 ⇒ (2点配分)	○「検討する」「調べる」
[2] 「書類」またはその類語 ⇒ (2点配分)	○「文書」「証明書」
[3] 「絵が本物であることを証明する」に相当する説明 ⇒ (4点配分)	(別解例)「由来の明確さを示す」「出所の正しさを明らかにする」「偽物でないと証明する」 ※「絵」は自明なのでなくても可 ※「本物」または「由来」とその類語 →許容例 ○「真贋」「出自」 ※「証明する」の類語 →許容例 ○「保証する」 ※[2]で「証明書」と述べられていれば、[2]の 2 点は無条件で与える。

②

項目・配点	具体事例
[1] 「価格」またはその類語 ⇒ (2点配分)	
[2] 「異常に」またはその類語 ⇒ (2点配分)	
[3] 「安い」またはその類語 ⇒ (2点配分)	○「低い」 ※本文から具体的数値を引用し、それが誤っていた場合は減点
[4] 「疑う」またはその類語 ⇒ (2点配分)	
・語句レベルの誤りと欠如、ケアレスミスは各(−1)。文構造レベルの誤りは各(−2)。 ・語数指示の無視は(−8)	

#### 4. 内容説明 (13点)

(設問指示) 下線部(1)の内容を、本文に即して 70~90 字の日本語で説明しなさい。数字や記号を記入する場合は、ひとつにつき 1 マスを使用すること。

(下線部) Making a forgery provides a two-fold sense of artistic fulfilment.

(解答例) 自分の偽造作品が本物と思われれば自分の腕前が大家と同じだと考えることができると、自分の偽造作品を偽物と見抜けなかった専門家の能力不足を立証できること。(77字)

#### 【解答参考箇所】

① if a forger's work is taken to be that of a great master (Picasso, for example, who is the most-forged artist in history), then the forger considers that he/she is just as good as Picasso (もし偽造者の作品が大家(例えばピカソは歴史上最も偽造されてきた芸術家だ)の作品だとされれば、偽造者は自分がピカソに負けず劣らず素晴らしいと考える)

② the forger demonstrates the failure or foolishness of the so called experts who cannot tell his/her forgery from an original (偽造者は、自分の偽造作品を本物と区別できないいわゆる専門家たちの不手際や愚かさを立証するのだ)

●次の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	盛り込むべき内容
<p>① 7点 上記の①にあたる内容 ⇒『自分の偽造作品が本物と思われれば自分の腕前が大家と同じだと考えることができること』</p>	<p>[1] a forger's work →○「自分の作品」「偽造した絵画」「偽造者の芸術作品」</p> <p>[2] is taken to be →○「だと思われる」「だと取られる」「だと認められる」</p> <p>[3] that of a great master →○「名人の作品」「偉大な芸術家(巨匠)のもの」 ※ that の誤認(-1)</p> <p>[4] consider that he/she is just as good as ~ ○「自分が同等だと思う」「名人と同じ技量だと思う」「自分の能力は大家に等しいと考える」 ※~部分に「ピカソ」のみをあて一般化出来ていないものは(-1)</p>
<p>② 6点 上記の②にあたる内容 ⇒『自分の偽造作品を偽物と見抜けなかった専門家の能力不足を立証できること』</p>	<p>[1] demonstrates →○「立証する」「明らかにする」「暴露する」</p> <p>[2] the failure or foolishness of the so called experts →○「(いわゆる)専門家のしくじり」「専門家面をした連中の愚かさ」 ※ failure / foolishness はどちらかがあれば可。so called の訳出は不問で、「自称」も可。the を「鑑定をした」など具体化しても可。具体化のミスは(-1)</p> <p>[3] who cannot tell his/her forgery from an original →○「(自分の)贋作を本物と区別できない」「偽造品(とオリジナル)を鑑定できない」 ※「区別できなかった」と過去時制で述べても可</p>
<p>・ 語句レベルの誤読と欠如、ケアレスミスは一律各 (-1) 文構造レベルの誤訳は各 (-2) ・ 語数指示の無視は0点。</p>	

5. 下線部和訳 (14点)

〈解答例〉 偽造者が捕まって自分の犯罪について公言して初めて、専門家が誤りを犯したのだと示され、偽造者は自分の才能について公に賞賛される。

【下線部】

It is only when the forger is caught and speaks out about his/her crime that the experts are shown to have erred, and the forger is praised publicly for his/her talent.

● 次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
① It is only when .... that ⇒～して初めて	2点	<ul style="list-style-type: none"> <li>•only が「やっ」と「初めて」の意味にとれていないと減点</li> <li>•“it = that 以下”など、強調構文以外に解釈したものは減点</li> <li>※「～するまでは...しない」とパラフレーズして訳したものは許容</li> </ul>
② the forger is caught and speaks out about his/her crime ⇒偽造者が捕まって自分の犯罪について公言して	5点	<ul style="list-style-type: none"> <li>•the の訳出の有無は不問</li> <li>•speak out の許容例 ○「公言する」「公表する」「発表する」「言いふらす」「述べる」</li> <li>• his/her の直訳は許容</li> <li>• crime を「偽造」など具体化しても可</li> </ul>
③ the experts are shown to have erred ⇒専門家が誤りを犯したのだと示され	3点	<ul style="list-style-type: none"> <li>•the の訳出の有無は不問</li> <li>•「専門家」「専門家たち」いずれも可</li> <li>•不定詞を「目的」などに誤って解釈したものは減点</li> <li>•完了不定詞を「する」と訳したものは減点</li> </ul>
④ and the forger is praised publicly for his/her talent ⇒偽造者は自分の才能について公に賞賛される	4点	<ul style="list-style-type: none"> <li>•the の訳出の有無は不問</li> <li>• and ～ が、前のどの節と並置されているかを誤認したものは減点</li> <li>•publicly の許容例 ○「公に」「人前で」「正式に」</li> </ul>
語句レベルの誤訳と欠如、ケアレスミスは一律各 (-1) 文構造レベルの誤訳は各 (-2)		

大問Ⅱ

1 8点 (2点×4) [あ](G) [い](C) [う](A) [え](F)

3 12点 (4点×3) オ (C) カ (D) キ (A)

2. 和訳 (10点)

〈解答例〉お祝いをする明らかな理由の裏[下]には、ストレス放出のメカニズムと、人と人の間の結びつきが存在していたが[しており]、そのどちらも涙を出す際に見られることである。

【下線部】 Underneath the obvious reasons for celebration lay a stress release mechanism and interpersonal bonding, both of which are found in tear production.

● 次の区分に分けて配点する。

区分	配点	具体事例
① Underneath the obvious reasons for celebration ⇒お祝いをする明らかな理由の裏[下]には	3点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここを主語と誤認したり、倒置構文を見抜けていない場合減点</li> <li>・the の訳出の有無は不問</li> <li>・celebration のカタカナ表記は不可</li> <li>・for は「のため」「対する」など逐語訳して可</li> </ul>
② lay ⇒存在していた	1点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他動詞の lay との誤認は無条件で×</li> <li>・○「存在した」「あった」</li> </ul>
③ a stress release mechanism and interpersonal bonding ⇒ストレス放出のメカニズムと、人と人の間の結びつき	3点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・stress, mechanism はカタカナ表記可</li> <li>・release のカタカナ表記は不可</li> <li>・stress, release が名詞の形容詞用法として直後の名詞につながっていなければ、減点</li> </ul>
④both of which are found in tear production. ⇒そのどちらも涙を出す際に見られることである	3点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先行詞にかけても、and both of them として訳し下しても可</li> <li>・which を具体化した内容が間違っていたものは減点</li> <li>・tear production を「涙の生産」としたものは減点</li> </ul>
語句レベルの誤訳と欠如、ケアレスミスは一律各 (-1) 文構造レベルの誤訳は各 (-2)		

#### 4. 内容説明 (10点)

〈設問指示〉 下線部(2)の “this reason” とはどのようなことか、本文に即して40 字以内の日本語で説明しなさい。数字や記号を記入する場合は、ひとつにつき1マスを使用すること。

〈解答例〉 人が正直に(本物の)涙を見せることで、他者(集団)に信頼や共感や一体感を抱かせること。(34字)

##### 【解答参考箇所】

Tears usually signal deep emotion and communicate that a person's response to a situation is authentic (涙は通常深い感情を示し、状況に対する人の反応が本物であることを示す) which suggests crying as a nonverbal sign of honesty can be critical in many social situations where trust, sympathy, and unity play an essential role (そしてそのことは、正直な気持ちが言葉を介さずに示された印である泣くという行為が、信頼と共感と一体感が不可欠な役割を果たす多くの社会的状況で、極めて重要なものになりえることを示唆している)  
The expression of emotion benefited his supporters as well by boosting a sense of bonding and attachment. (感情の表出は、絆と愛着の感覚を高めることによって、彼の支持者にも利益をもたらした)

- ・「正直に涙を見せること」
- ・「他者に信頼や共感や一体感をもたらす」

●次の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	盛り込むべき内容
① 2点 「涙を流す(見せる)こと」にあたる内容	・単に「涙」としても許容。
② 2点 「正直に(本物の)」にあたる内容	・○「真実の」「本物の」「偽りのない」
③ 2点 「他者に見せる(抱かせる)」にあたる内容	・「他者」の許容例 →○「周囲」「周りの人々」「集団」 ・「に見せる」は「示す」「の前での」なども可。
④ 4点 「信頼と共感と一体感」のうち少なくとも2つ	・trust の許容例 ○「信用」 カタカナ不可 ・sympathy を「同情」としたものは許容。カタカナ不可。 ・unity の許容例 ○「団結」「協調」「融和」 カタカナ不可。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 語句レベルの誤読と欠如、ケアレスミスは一律各 (-1) 文構造レベルの誤訳は各 (-2)</li> <li>・ 語数指示の無視は0点。</li> </ul>	



5. 内容説明 (10点)

〈設問指示〉下線部(3)の“this dynamic”とはどのようなことか、本文に即して40字以内の日本語で説明しなさい。数字や記号を記入する場合は、ひとつにつき1マスを使用すること。

〈解答例〉涙を見せることで(他者への)警戒を解くことにより、彼らへの信頼(感)と一体感を示す力。(39字)

【解答参考箇所】

It also promotes feelings of sympathy or unity.(また、泣くことは共感や団結の感情を促進する)

More specifically speaking, by letting your guard down through tears, you tell your supporters that you trust and identify with them.(より具体的に述べると、涙を見せて警戒を解くことで、人は支持者たちに対し、彼らを信頼し彼らと一体感を持っていることを示す)

●次の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	盛り込むべき内容
① 2点 crying または tears にあたる内容	・「人前で」「正直に」「偽りのない」など、文脈上正しい補足を加えても可
② 2点 letting your guard down にあたる内容	・let O down ※ 許容例 ○「解く」「解除する」「なくす」「弱める」 ×「落とす」「下げる」 ・your guard ※ guard の許容例 ○「防御」「守り」「警戒」 ×「ガード」
③ 6点 you tell your supporters that you trust and identify with them にあたる内容	・tell ※許容例 ○「示す」「伝える」 ・your supporters (=them) ※許容例 ○「支持者」「仲間」「味方」カタカナ訳許容 ※ your の訳出の有無やニュアンスは不問 ※ them の指す対象を誤認したものは減点 ・trust and identify ※名詞、動詞どちらで述べても可 ※ identify with の許容例 ○「共感(する)」「一体感(を持つ[感じる])」「仲間意識(を持つ)」 ×「同一視する」
・ 語句レベルの誤読と欠如、ケアレスミスは一律各 (-1) 文構造レベルの誤訳は各 (-2) ・ 語数指示の無視は0点。	

6. 英語による語義説明 (10点)

〈設問指示〉 下線部(4)の “Crocodile tears” について説明した以下の文の空所に本文に即して 3 ~ 6 語の適切な英語を補いなさい。

Crocodile tears are tears that you show when you are \_\_\_\_\_.

〈解答例〉 not sad or upset in reality (6 語) (別解例) pretending to cry (3 語)

【解答参考箇所】

When you pretend to cry, your tears contain lower levels of them (泣きまねをする場合は、涙はそれら (ストレスホルモンやタンパク質, マンガン) をよりわずかししか含まない)

区分ごとの配点と基準】

項目・配点	具体事例
① you are と文法的に正しくつながっているか (2点)	・are と文法的につながりえないものは不可
② 「ウソ泣き」のことだと分かるように述べているか (8点)	許容パターンは以下の通り。 [A] 「ウソ泣き」を直接述べようとしたもの ○ pretending to cry, trying to cheat others × telling a lie ※必ずしも言葉でウソをついている最中だとは断定できない。  [B] より説明的に述べようとしたもの ○ not sad[sorry] (or upset) in reality ※in reality か really で「実際は」を述べていないと減点 ※「実際は」の代わりに certainly[surely] (否定を強める働き) や at all にしたものも許容 ※ 「うれし泣き」も込めるため happy などを加えても可。但しマイナスの感情の形容詞が全くない場合は減点 (例) ○ not sad or happy in reality
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文法レベルの誤りとスペルミスは各 (-1) 構文ミスは各 (-2)</li> <li>・ 語数不足・超過は0点。</li> </ul>	

大問Ⅲ

1 15点(3点×5) 解答 ア (E) イ (H) ウ (J) ㊦ (B) 才 (F)

2 4点 解答 (D)

3 4点 解答 (C)

4 8点(4点×2) 解答 (B) (E)

5 (13点)

<設問指示> What do you think is a good way to make Japanese city streets that don't have sidewalks safer for pedestrians and drivers? Explain your own idea in around 30—40 English words. (Indicate the number of words you have written at the end of the composition.)

(解答例) I think that local governments should make narrow busy streets one-way ones, which would provide enough space to set up sidewalks. That would keep pedestrians and drivers from being involved in traffic accidents [37 words]

●次の①, ②の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
① What への答え (6点)	<p>a) I think や In my opinion などの「導入」なしで意見が述べられていても可。</p> <p>b) 現実的にありえないものは①②の全配点を引く。 (例) 「道路を廃止する」「世界から車をなくす」</p> <p>c) 「歩道を設置する」も許容するが、「設置のために何をするか」が伴って述べられていないと減点</p> <p>d) 設問指示の way や make O C が読み取れていないためおかしくなったものは減点 (例) A good <b>way means a road</b> which have sidewalks.</p>
② ①への説明 (7点)	<p>a) ①で語数要件を満たしている場合は, ①を13点満点で採点し, この項目は無視</p> <p>b) I think や In my opinion などの「導入」なしで意見が述べられていても可。</p> <p>c) ①はできているが, ここで①とつながらないものは減点</p> <p>d) pedestrians/drivers のどちらかにしかあてはまらない内容で終始したものは減点</p>
<p>・文法レベルの誤りとスペルミスは各 (−1) 構文ミスは各 (−2)</p>	

大問Ⅳ 自由作文 (36点)

〈問題部分〉 The graph given below shows the main activities of Japanese domestic tourists at their destinations. Examine the graph and write about **two distinct results** you have observed. Then explain **one or more possible reasons** you guess for what you have observed. Write approximately 80—100 words. (Indicate the number of words you have written at the end of the composition.)

〈解答例〉 生徒用解答冊子をご覧ください。

●次の①, ②の項目に相当する内容に得点を配分。

項目・配点	具体事例
<p>【1】 <b>two distinct results</b> you have observed の提示 (18点)            ※1つにつき, (9点)            ※1つしかない場合は(−9)            ※3つ以上ある場合は一括(−9)</p>	<p>① Onsen Bathing , Observing Beautiful Scenery の高人気。            ※ 上記の2つを別々にカウントして <b>two distinct results</b> としても, 1つの項目(↓※の具体例として扱う)としても可。            ※まとめて「自然の恵みを満喫する」(appreciating the natural blessings など)としても可。            ② ①以外のものの人気が高いことへの言及についても, いくつかの項目をその共通性に注目してまとめて1つの要素として述べても可。            (例) 人工的施設を[で]楽しむこと            ※この例として複数項目が述べられていても, まとめて1つとカウントして可。(↓※)            ※パーセントが一桁のものを A, B, and C are the least popular activities ...のように1まとまりにしたものは, その共通性が述べられていれば, 1項目として許容。</p>
<p>【2】 explain <b>one or more</b> possible reasons for what you observe の説明 (18点)</p>	<p>① 上記【1】を1つしか述べていない場合, 【2】は9点満点で採点。            ② 上記【1】を3つ以上述べている場合, 【2】は配点通り18点満点で採点。            ③ 理由として, 事実が確認できないものも, 論理的にありうると思われるものは許容。            ④ まったくありえないものは, ①②でそこに割り振られている配点をすべて引く。複数挙げられた理由のうち1つが該当する場合は(−9)</p>
<p>・時制ミスは一カ所につき(−1)            ・文法レベルの誤りとスペルミスは各(−1) 構文ミスは各(−2)</p>	